令和7年第2回全員協議会　要点記録

開閉会日時	令和7年3月3日 月曜日	開会	9:59	会議場所	別海町議会 議場
		閉会	11:07		

議員の出欠								
1　番	市川　聖母	出席	7　番	横田　保江	出席	13　番	中村　忠士	出席
2　番	吉田　和行	出席	8　番	田村　秀男	出席	14　番	佐藤　初雄	出席
3　番	髙橋眞結美	出席	9　番	小椋　哲也	出席	15　番	戸田　憲悦	出席
4　番	伊勢　　徹	出席	10　番	外山　浩司	出席	16　番	西原　　浩	出席
5　番	貞宗　拓雄	出席	11　番	今西　和雄	出席			
6　番	宮越　正人	欠席	12　番	松原　政勝	出席			

出席説明員								
理事者 機関の長等	町長		副町長		教育長		代表監査委員	
	曽根　興三	欠席	浦山　吉人	出席	相澤　要	出席	竹中　　仁	欠席
	選挙管理委員長		農業委員会会長					
	永田　雅夫	欠席	信夫　重勝	欠席				
幹部職員	総務部長		福祉部長		産業振興部長		保健生活部長	
	伊藤　輝幸	出席	干場　みゆき	出席	佐々木　栄典	出席	小川　信明	出席
	建設水道部長		教育部長		病院事務長		会計管理者	
	外石　昭博	出席	宮本　栄一	出席	三戸　俊人	出席	入倉　伸顕	出席
	農業委員会事務局長		監査委員事務局長		総務部次長兼総務課長		保健生活部次長兼町民課長	
	川畑　智明	出席	竹中　利哉	出席	寺尾　真太郎	出席	谷村　将志	出席
	保健生活部次長兼保健課長		産業振興部次長兼水産みどり課長		建設水道部次長兼管理課長		建設水道部次長兼上下水道課長	
	千葉　宏	出席	小野　武史	出席	田畑　直樹	出席	新堀　光行	出席
	生涯学習センター長兼中央公民館長							
	福原　義人	出席						
課長職 ほか	情報広報課長		総合政策課長		財政課長		税務課長	
	山田　哲哉	欠席	松本　博史	出席	角川　具哉	出席	松田　勝広	出席
	防災・基地対策課長		西春別支所長兼西公民館長		尾岱沼支所長兼東公民館長		福祉課長	
	岩口　裕昭	欠席	小村　茂	出席	大坂　恒夫	出席	石戸谷　友絵	出席
	介護支援課長		老人保健施設事務長		生活環境課長		農政課長	
	高橋　勇樹	出席	渡辺　久利	出席	上田　健一	出席	皆川　学	出席
	商工観光課長		建築住宅課長		事業課長		上下水道課技術長	
	掘込　美穂	出席	廣島　静治	欠席	佐竹　和仁	欠席	袴田　充輝	欠席
	病院事務課長		学務・スポーツ課長		学校教育課長兼給食センター長		指導参事	
	椴木　直人	出席	斎藤　陽	出席	池田　卓也	出席	瀬川　航平	欠席
	生涯学習課長		図書館長ほか		総合政策課主幹			
	木戸口　誠	出席	堺　啓	欠席	佐藤　貴也	出席		

事務局職員	事務局長	干場　富夫	事務局主幹	木幡　友哉	合計	2名
傍聴者数	一般	0名	報道関係者	0名	合計	0名

令和7年第2回全員協議会　要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過
議長　西原	9:59　開会
	開催概要説明 出席議員15名、欠席議員1名、会期決定１日間
議長　西原	日程第1　副町長挨拶
副町長　浦山	挨拶及び概要説明
議長　西原	日程第2　令和6年度各会計補正予算（案）の概要について
財政課長　角川	・一般会計補正予算及び総括について概要説明
保健生活部次長　谷村	・国民健康保険特別会計補正予算概要説明
老健事務長　渡辺	・介護サービス事業特別会計補正予算概要説明
介護支援課長　高橋	・介護保険特別会計補正予算概要説明
保健生活部次長　谷村	・後期高齢者医療特別会計補正予算概要説明
病院事務課長　椴木	・町立別海病院事業会計補正予算概要説明
建設水道部次長　新堀	・水道事業会計補正予算概要説明
建設水道部次長　新堀	・下水道等事業会計補正予算概要説明
議長　西原	・質問
議員　一同	・なし
議長　西原	日程第3　総合計画策定推進事業について
総務部長　伊藤	・本事業の令和7年度の実施概要について説明する。 ①根拠やデータに基づく政策立案の手法であるＥＢＰＭを総合計画に活用するための検討を進めるべく、ＥＢＰＭ研修会を本年度に続き開催、②様々な情報データを簡単な操作で見える化できるＢＩツールと呼ばれるパソコンソフトの試験導入、③統計データの利活用で総務大臣賞を受賞している神戸市への研修視察、④統計データをグラフで分かりやすくまとめたホームページ「データで考える別海町」の運用を続け、政策資源の見える化を進めつつ、総合計画書をデジタルブック形式により、スマートフォンなどでも容易に閲覧できるようにする。 以上が事業概要となるが、令和10年度まで継続する本事業の計画において、初年度の令和7年度は、仕組みづくりの研究と改善を中心に取り組んでいくもので、令和8年度以降に本格的な計画策定作業に入っていきたいと考えている。 最後にＢＩツールのイメージを画像で紹介する。 年度別の人口ピラミッドや漁獲量実績など、任意の情報を確認することができる。 様々な情報を見える化し、職員が政策形成の根拠として活用するのは当然のこと、議員各位におかれても、一般質問や委員会調査の参考にしていただきたいと考えている。
議長　西原	・質問
議員　4番　伊勢	・ＢＩツールのデータの更新頻度はどの程度か。
総務部長　伊藤	・年度単位での更新を想定している。
議員　11番　今西	・これまでも様々な方法で情報発信してきたと思うが、それらとの連携などはどう考えているか。一方的に発信して終わりとならないようにしてほしい。
総務部長　伊藤	・今見てもらったのは一部の機能で、ほかにも様々な情報がある。入口が一つになったことは使いやすくなったと思うので有効活用してもらいたい。 また、発信するばかりではなく、多くの声を聞くということも必要で、住民参加などに関することも同時並行で進めていかなければならないと思っている。
議員　4番　伊勢	・月ごとにデータの更新はできないか。
総務部長　伊藤	・月単位で公開する意味があまりない項目もある。また、月ごとの集計が困難なデータもある。 ただし、人口については毎月集計しているので、その更新頻度は今後検討してきたい。
議長　西原	11:07　閉会